

令和8年度 行政評価調書

総合計画 吹田市第4次総合計画

評価対象年度 令和7年度

大綱	4	子育て・学び
	政策 4	生涯にわたり学べるまちづくり
	施策 1	生涯学習活動の支援
	施策 2	生涯学習環境の整備

提出日 令和8年7月13日

提出取りまとめ 地域教育部

第4次総合計画 施策の評価シート

評価対象年度 令和7年度	大綱 4 子育て・学び	政策 4 生涯にわたり学べるまちづくり
めざすまちの姿 いつでも、どこでも、だれでも、さまざまな生涯学習活動に取り組むことができるまち		

<取組内容>

施策	基本計画本文
施策を構成する管理事業	施策の取組状況
4-4-1 生涯学習活動の支援	あらゆる世代の生涯学習活動を支援するため、大学などの関係機関との連携や地域の人材の活用を通じて、さまざまな講座を実施するなど、学習機会の充実を図るとともに、市のホームページなどにより、学習に関する情報提供を行います。また、学習によって習得した成果について、発表や活用ができる場を提供します。
1 生涯学習事業	・生涯学習事業として実施する講座の一つである市民大学講座のうち、現代社会を多面的に分析し、成人層の文化・教養を深めることを目的とした市内3大学との連携講座を実施した。施策指標1の多様な参加の環境整備としてオンライン配信を一部行った。実施回数が前年度比1回の減になったことで、受講者数は1,511人から1,302人へと減少したため進捗状況は「C」とした。目標達成に向けては、市民ニーズを把握しつつ、社会の変化に応じた適切なテーマの選定を行っていく。
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
4-4-2 生涯学習環境の整備	だれもが身近な場所で気軽に学習できるよう、図書館や地区公民館などの学習施設のサービスの充実を図るとともに、施設間の相互の連携を強化します。図書館では、市民のニーズに対応した多種多様な資料を計画的に収集、保存、提供することで生涯学習や自由な読書活動を支援します。
1 公民館事業	・地区公民館について、年間利用者数は前年度より増加しているものの目標値に対する進捗から「C」とした。進捗が遅れている要因としては、令和2年度からのコロナ禍により大幅に利用者が減少し、完全には回復していないことや改修工事で2館は利用できない期間もあったことなどが考えられる。引き続き現代的課題を捉えた主催講座の充実や安心安全に利用できる環境整備に取り組み新規利用者へ利用を促していく。 ・図書館について、施策指標2の年間入館者数は増加し、目標達成に向けて取組が進んでいるものとして、進捗状況は「A」とした。施策指標3の市民1人当たりの図書館資料の年間貸出数は、主に図書館総合システムの更新のため、年末年始に、例年より長期の休館期間を設けたことで、前年度の実績値を下回った。しかしながら、電子書籍の貸出数が前年度比増であったことと、増加している来館者に対して、効果的な利用促進を図ることで、最終年度に向けて増加が見込まれるため、進捗状況は「B」とした。 ※施策指標等の推移4-4-2生涯学習環境の整備、施策指標3の「市民1人当たりの図書館資料（電子書籍を含む。）の年間貸出数」の令和6年度実績は、人口で除算する対象を個人貸出数とするべきところを、団体貸出数を含めた総貸出数としていたため、9.8点から9.6点へ修正
2 図書館事業	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	

4-4-1 生涯学習活動の支援

SDGs のゴールに関連する施策および施策指標と評価[illegible]